

平成29年度畜産環境整備機構のリース事業の貸付実績について

環境整備部

平成29年度における畜産環境整備リース事業、持続的な畜産経営確立のための環境対策等リース事業、畜産クラスター機械導入リース事業、酪農経営体生産性向上緊急対策リース事業及び畜産経営環境対応強化緊急対策事業の貸付実績(台数、金額(千円、消費税込))は表のとおりでした。

表 平成29年度貸付実績

単位：千円

区分		平成29年度		参考(平成26~28年度)					
				平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
畜産環境整備リース事業	家畜ふん尿処理施設等	77	622,848	92	546,447	118	901,286	122	480,911
	飼料の生産・給与施設等	85	428,318	59	297,750	64	288,668	55	202,693
	家畜飼養管理等施設等	77	214,388	35	213,769	30	68,544	30	89,496
	6次産業化に関する施設等	30	119,224	2	8,737	-	-	-	-
	特認施設等	0	0	5	1,007	1	3,640	3	6,442
	計	269	1,384,778	193	1,067,710	213	1,262,138	210	779,542
持続的な畜産経営確立のための環境対策等リース事業	排水リース	-	-	3	11,124	-	-	-	-
	中古リース	11	25,366	9	52,032	-	-	-	-
	計	11	25,366	12	63,156	-	-	-	-
畜産クラスター機械導入リース事業		95	420,460	4	306,457	-	-	-	-
酪農経営体生産性向上緊急対策リース事業		33	105,832	-	-	-	-	-	-
畜産経営環境対応強化緊急支援事業	畜産排水を浄化処理するための施設等	1	38,664	-	-	-	-	-	-
合計		409	1,975,100	209	1,437,323	213	1,262,138	210	779,542

畜産環境整備機構のリース 30年度事業のお知らせ

〒105-0001 東京都港区
虎ノ門5-12-1 ワイコービル
TEL 03(3459)6300

畜産高度化リース事業などを充実

附加貸付料の適用料率

平成30年8月20日現在

<p>●経営リース (畜産高度化支援リース)</p> <p>①家畜ふん尿処理機械施設、飼料生産・給与等機械施設、家畜飼養管理等機械施設のほか、<u>簡易畜舎</u>、<u>太陽光パネル</u>、<u>食肉加工品・乳製品製造設備</u>、<u>経営管理用機械 (PCシステム)</u> も</p> <p>②認定農業者のほか、<u>認定新規就農者</u>、<u>女性経営者</u>、<u>JGAP認証</u>、<u>農場HACCP認証取得者</u>等には低減料率を適用 (附加貸付料の低減料率 0.50% (8月20日現在))</p>	
<p>●食肉・生乳リース (畜産高度化支援リース)</p> <p>①飲食店用機械も。生乳リースでは、乳製品の製造を行う個人・法人に対するチーズ等の乳製品製造設備も</p> <p>②HACCP認証取得者等高度な衛生管理対応者には低減料率を適用 (附加貸付料の低減料率 0.50% (8月20日現在))</p>	
<p>●調査リース</p> <p>中古機械を対象に、調査協力者には、低減料率を適用 (附加貸付料率 0.50% (8月20日現在))</p>	
<p>●環境・衛生リース</p> <p>環境規制強化、飼養衛生管理基準見直しに対応する排水処理施設、死亡家畜保管庫や<u>防鳥ネット</u>・<u>防護柵</u>等をリース。保証保険料相当額は当機構が負担 (附加貸付料率 0.70% (8月20日現在))</p>	
<p>●クラスターリース・楽酪リース</p> <p>本年度も畜産クラスター事業、楽酪リース事業にリース事業者として参加中 (附加貸付料率 1.73% (8月20日現在))</p>	

ちくかんリースの特徴

- 頭金などの自己資金は必要なし、全額、リースで対応可能。機種の設定も自由。
- リース料は、年払いまたは四半期払いのいずれかを選択可能。
- 貸付期間終了後、リース物件は借受者に譲渡。
- 保証保険に加入していただきます。
- 貸付枠のあるかぎり、いつでも借り入れ可能。

メニュー		料率 (%)
経営リース	下記以外	0.70
	・認定農業者 ・認定新規就農者 ・女性経営者 ・JGAP認証 (含むチャレンジ) ・農場HACCP認証取得者等 ・200万円以上の貸付で過去に借受実績あり等	0.50
食肉リース	下記以外	0.75
	・衛生管理機械、冷凍冷蔵車など ・HACCP認証取得者等 (マル総、ISO22000、FSSC22000、SQF2000等)	0.50
	過去3年度内の借入実績が3000万円以上	0.60
生乳リース	下記以外	0.75
	HACCP認証取得者等	0.50
調査リース (中古機械)	調査協力者	0.50
環境・衛生リース	・環境リース ・衛生リース	0.70
クラスター・楽酪リース		1.73

楽酪GOリース及び肉用牛経営安定対策補完事業 (繁殖雌牛増頭に資する簡易牛舎リース)
⇒現在準備中(リース事業者として参加)

環境・衛生リースのご案内

畜産環境整備機構の ちくかんリース

畜産環境整備機構では、畜産農家やと畜場における排水基準の規制強化への対応や家畜衛生管理基準の遵守を支援するため、畜産経営環境対応強化緊急対策事業（略称：環境・衛生リース）を実施しています。

本リース事業は、排水や臭気処理に必要な施設等を貸し付ける「環境リース」及び飼養衛生管理対策に必要な施設等を貸し付ける「衛生リース」からなります。保証保険に加入していただきますが、保証保険料は当機構が負担します。

「畜産高度化支援リース事業」等の経験と畜産環境対策に対する専門性を活かし、皆さまの畜産排水・臭気処理、飼養衛生管理対策向上をお手伝いします。ちくかん機構の環境・衛生リース、ぜひ、ご活用ください。詳しくは当機構のホームページをご覧ください。



平成30年度から防鳥ネットや防獣柵も対象にしました。

(一財) 畜産環境整備機構

〒105-0001
東京都港区虎ノ門5-12-1 3F

TEL 03-3459-6300
URL <http://www.leio.or.jp>

貸付対象機械及びその貸付期間

○環境リース

項目	品目	貸付期間(年)
畜産排水を浄化処理するための施設等	貯留槽、浄化槽	7
	貯留槽、浄化槽（主としてFRP製のもの）	
	固液分離機、汚水攪拌機、ばっ気装置、浄化装置等	
臭気を脱臭処理するための施設等	換気装置、換気扇、脱臭装置	

○衛生リース

項目	品目	貸付期間(年)
死亡家畜による病原体伝播防止に必要な施設等	死亡家畜保管用冷凍・冷蔵庫等	7
衛生管理区域に立ち入る車両の消毒や衛生管理区域内にある畜舎等の消毒に必要な施設等	車両消毒槽（主としてコンクリート製のもの）	
		噴霧機（装置）、洗浄機（装置）、消毒機等
野生動物等からの病原体の侵入防止に必要な施設等	防鳥ネット	5
	防獣柵等（主として金属造りのもの）	7
	防獣柵等（主として木造造りのもの）	5

30年度新設しました。

【貸付機械支払例】

浄化槽 3千万円（税抜）

附加貸付料率 0.70%

保証保険料率 0.50%（当機構負担）

支払回数	基本貸付料	消費税額	附加貸付料	環境衛生リース支払合計	(参考) 保証保険料	(参考) 経営リース支払額計
1	1,285,720	102,857	63,000	1,451,577	210,070	1,661,647
2	3,857,142	308,571	179,999	4,345,712	134,990	4,480,702
3	3,857,142	308,571	152,999	4,318,712	114,030	4,432,742
4	3,857,142	308,571	125,999	4,291,712	93,070	4,384,782
5	3,857,142	308,571	98,999	4,264,712	72,100	4,336,812
6	3,857,142	308,571	71,999	4,237,712	51,140	4,288,852
7	3,857,142	308,571	44,999	4,210,712	20,100	4,230,812
最終回	2,571,428	205,714	11,999	2,789,141	4,050	2,793,191
譲渡料	3,000,000	240,000	0	3,240,000	0	3,240,000
支払額合計	30,000,000	2,399,997	749,993	33,149,990	699,550	33,849,540

経営リースに比べ、保証保険料分の負担が軽減されています。
（保証保険料は当機構が負担）

※附加貸付料率は契約時の料率を適用します。